

平成28年度相山女学園大学出張講義題目一覧

1. 生活科学部 管理栄養学科

講義題目	講師
(1) 大豆発酵食品の科学と健康機能	江崎 秀男
(2) 栄養ケアとマネジメント	加藤 昌彦
(3) あなたの舌（べろ）メーターを点検	續 順子
(4) 人はなぜ老いるのか	内藤 通孝
(5) バイオテクノロジーと食料、食品生産	間瀬 民生
(6) 遺伝・環境と健康	本山 昇
(7) 美肌づくりの栄養学	大口 健司
(8) ベジタリアンの栄養	加賀谷 みえ子
(9) チーム医療と管理栄養士	河合 潤子
(10) 食の安全と安心	及川 佐枝子
(11) ジュニアから始めるロコモティブシンドローム予防	大木 和子
(12) 若者とダイエット	三田 有紀子

2. 生活科学部 生活環境デザイン学科

講義題目	講師
(1) △□パーツで動物を作ろう！	雨宮 勇
(2) 欠点をカバーするファッションコーディネート	石原 久代
(3) 体感温度による快適な温熱環境の創造と制御	藏澄 美仁
(4) 暮らしの中の染色	上甲 恭平
(5) 身近なプラスチック加工の話	滝本 成人
(6) 暮らしと色彩	橋本 令子
(7) 住居学（生活空間の科学）	松原 小夜子
(8) 都市・建築・インテリアの再生学	村上 心
(9) 映画セットのデザインの歴史	阿部 順子
(10) 生活の中の繊維	井上 尚子
(11) デザインと感性と色彩	橋本 雅好
(12) 安全・安心な建物の設計	清水 秀丸
(13) フランス ファッションの世界	滝澤 愛

平成28年度相山女学園大学出張講義題目一覧

3. 国際コミュニケーション学部 (国際言語コミュニケーション学科・表現文化学科)

講義題目	講師
(1) チャップリン vs アメリカ	小川 雅魚
(2) 麦と金髪 一星の王子さまの世界	小川 雅魚
(3) ディズニーランドとアメリカ人	小澤 英二
(4) 都市とジェンダー	影山 穂波
(5) ナニかヘン…でも、どこがヘン? ー異文化間のコミュニケーションを考えるー	笠原 正秀
(6) あなたはこんな時、どんな英語を使う?どんな日本語にする? (垂直思考から水平思考へ)	笠原 正秀
(7) 薔薇のことはば ー真実と美の源泉ー	北岡 崇
(8) 私とは誰か? ー他者・もの・私ー	北岡 崇
(9) アジアの子どもたちはどのように英語を学んでいるのだろうか?	木村 隆
(10) シンデレラをめぐる ーグリムとディズニーのシンデレラー	鈴木 仁子
(11) 源氏物語の世界	高橋 亨
(12) 紫式部の文学	高橋 亨
(13) 教育の日米比較	塚田 守
(14) 現代英語圏女性文学入門	戸田 由紀子
(15) ポップカルチャーをどうやって研究するの? ー音楽・映画・メディアー	長澤 唯史
(16) 高校英語から大学英語へ: 幾つかのヒント	深谷 輝彦
(17) “私であること”の光と闇 ーデカルトを読むー	藤江 泰男
(18) アメリカ映画研究入門	水島 和則
(19) 英語で読むレオ＝レオニ	横家 純一
(20) <聴く>から始まる文化研究	広瀬 正浩
(21) ラブコメから読み解く現代社会	広瀬 正浩
(22) 実は身近な発達障害	堀田 あけみ
(23) 文学にできること ー視覚と聴覚を巡る言語ー	堀田 あけみ
(24) 英語って誰のことはば? ー英語の所有権を考えるー	池 沙弥
(25) Cool Japan に潜んでいる日本伝統文化	マルコ・ソッティーレ
(26) ヨーロッパにおける同性結婚論争	マルコ・ソッティーレ
(27) Improving our Communication Skills (10/1 以降対応可能)	マイケル・ストックウェル
(28) Powering Up Your Vocabulary Learning (10/1 以降対応可能)	マイケル・ストックウェル

4. 人間関係学部 人間関係学科

講義題目	講師
(1) 働く現場のジェンダー	小倉 祥子
(2) 楽しい日本語・英語たち ーone はwがないのに発音し、two はwがあるのに発音しないのはなぜ?ー	加藤 主税
(3) 高齢者のくらしと福祉	株本 千鶴
(4) オーストラリア社会に見る日本の近未来	杉藤 重信
(5) 大学で学ぶことの意味	田中 節雄
(6) 人間関係とは何か ー社会との関わりを中心にしてー	田村 雅夫
(7) 一人だけの人間関係 ー偉人たちの孤独の意義ー	長谷川 淳基
(8) 体験的にジェンダーについて考えてみよう	藤原 直子
(9) 歴史のなかの子どもと家族	向井 一夫
(10) 遊びについて考える	山口 雅史
(11) 家族問題のさまざまなカタチについて	山本 正和
(12) 「ディベート」入門	吉田 あけみ
(13) 体験・人間関係トレーニング	吉田 あけみ
(14) 住みたい「まち」を考える	谷口 功
(15) チームワークと人間関係 ーハラスメントと関連させてー	小榮住 まゆ子
(16) ソーシャル・スキル・トレーニングを体験しよう	小榮住 まゆ子
(17) 現代社会と子どもの「居場所」	佐川 佳之
(18) 他者のこころの理解の発達	溝川 藍

平成28年度相山女学園大学出張講義題目一覧

5. 人間関係学部 心理学科

講義題目	講師
(1) 人間家族の起源	五百部 裕
(2) 心の進化：カブトムシに心はあるか？	五百部 裕
(3) もっと知りたい私の心理（性格心理学入門）	中西 由里
(4) 「うわさ」はどうゆがめられるか？	中西 由里
(5) コミュニケーションの不思議	西出 弓枝
(6) 記憶はウソをつく	増井 透
(7) わたしであること、つながること	三井 悦子
(8) 美しい作法を学ぶ	山根 一郎
(9) 芸術療法の実践	李 敏子
(10) あなたも小さなカウンセラー!? —絵を描いて対話してみよう—	安立 奈歩
(11) 心理テストを使って見つめる若者の悩み-青年心理学入門-	安立 奈歩
(12) コミュニケーションのズレと分かり合うこと	加藤 容子
(13) カウンセリング技法から学ぶ「聴くこと」	加藤 容子
(14) こころのトレーニング —思うことと、気分、からだ、すること—	中野 有美
(15) こころで見るということ：『星の王子さま』の哲学的なメッセージ	三浦 隆宏
(16) 自分と他人のことをもっと理解するためのワーク	森本 文子

6. 文化情報学部 文化情報学科

講義題目	講師
(1) TV・ラジオが変えた古典芸能 —レコードと映像のデジタル・アーカイブから—	飯塚 恵理人
(2) 職場の人間関係とリーダーシップ	上嶋 正博
(3) 「中国野菜と日本の食卓」	季 増民
(4) 子どもの生活と読み物の歴史	福永 智子
(5) 書物の歴史 —粘土板から電子書籍まで—	山本 昭和
(6) 愛知の観光まちづくり	阿部 純一郎
(7) 交通ビッグデータを支える技術	向 直人
(8) 日本の仏教美術に親しむ —仏像鑑賞入門—	見田 隆鑑
(9) 情報ネットワークの運用管理技術	小田切 和也
(10) PIC とセンサによるコンピュータの仕組み	鳥居 隆司
(11) 「韓国孤児の母」となった日本人女性・望月カズの話	樋口 謙一郎
(12) 韓国の英語教育 —歴史と現在—	樋口 謙一郎

7. 文化情報学部 メディア情報学科

講義題目	講師
(1) メディアと日本語	犬飼 守薫
(2) 英語圏のメディアは本当に面白い！	ウィリアム・ペトルシヤック
(3) 社会の中の「ネットワーク」：ソーシャル・メディア時代の「つながり」を考える	木田 勇輔
(4) 情報ネットワーク化が社会を変える	米田 公則
(5) メディアが開けたパンドラの箱	谷口 俊治
(6) メディアに見る日中言語の比較表現	鄭 麗芸
(7) 震災を語り継ぐ —映像メディアの役割—	柘窪 優二
(8) ファッションもメディアだ	羽成 隆司
(9) メディアが変える人間の意識・行動	林 文俊
(10) 二つの変化と広告	山川 雅哲
(11) デジタル・メディアを学びに活かす	亀井 美穂子
(12) マルチメディアとコンピュータ	松山 智恵子
(13) メディアのなかの「私たち」を再発見しよう —表現する私たちと表現される私たち—	宮下 十有
(14) 信頼できるニュース報道のために —スクープと流石は、どこが違うのか—	脇田 泰子

平成28年度相山女学園大学出張講義題目一覧

8. 現代マネジメント学部 現代マネジメント学科

講義題目	講師
(1) 買い物で社会を変える —消費者市民社会の実現をめざして—	東 珠実
(2) 心は統計で出来ている!?	石井 雅治
(3) マイナス金利を考える —今の金融政策は?—	植林 茂
(4) NPOと我々	小島 廣光
(5) 消費税とはどんな税金?	浪花 健三
(6) 起業と商品開発のすすめ	星野 優太
(7) 映画を通して国際社会を読み解けば	山澄 亨
(8) ワークライフバランスについて考える	吉田 良生
(9) 人口減少社会を考える —地域社会が消える、本当か—	吉田 良生
(10) 大学英語教育の昨今	和久 豊
(11) 製品ライフサイクルについて・・・	石井 圭介
(12) 経営学って何だ? —学習の意義を考える—	石井 圭介
(13) ケーキ屋花子の物語 —競い方を規律する独禁法の発想法—	井畑 陽平
(14) Talking about clothing	スティーヴン・クアシャ
(15) 地球温暖化問題について考える —国際社会・日本・懐疑論—	西田 敏宏
(16) ちょっと高度なアンケートの結果処理 —数えるだけではつまらない—	三木 邦弘
(17) 世界は貿易でつながっている —貿易ゲームで学ぼう!—	水野 英雄
(18) 株式投資ゲームで学ぶ経済	水野 英雄
(19) What is Business English? (It's Easier than You Think.)	ロバート・ジー
(20) “人脈”と“コネ”の科学	中本 龍市
(21) 困ったときのための民法 —身近なトラブルを解決しよう—	町田 余理子
(22) 無限和の不思議	吉本 明宣

平成28年度相山女学園大学出張講義題目一覧

9. 教育学部 子ども発達学科

講義題目	講師
(1) ようこそ、心理学ワールドへ！	石橋 尚子
(2) 子どもの育ちとかわり方	石橋 尚子
(3) 子どもの表現と育ち	磯部 錦司
(4) 地球時代におけるグローバル化と多文化社会の進展 ～地球時代の生き方を探ろう～	宇土 泰寛
(5) 子どもの育ちと伝承遊びの世界	大森 隆子
(6) タブレットパソコンを使った授業の魅力 ～新しい学び～	坂本 徳弥
(7) 小学校教員の仕事の魅力	坂本 徳弥
(8) 九九表のヒミツ	竹内 聖彦
(9) 今の教育改革で子どもはもっと幸せになれるの？	早川 操
(10) 400年前の人生とあの世のイメージ	宮川 充司
(11) 気になる子、変な人 ～発達障害とパーソナリティ障害～	宮川 充司
(12) 幼児はあそびから何を学ぶのか	小杉 裕子
(13) 人間は亀に追いつけないのか?! ～無限について～	白井 朗
(14) 身近な水の環境科学 ～生物と水の関係をさぐる～	野崎 健太郎
(15) 保育・教育・福祉の世界の楽しみ	服部 次郎
(16) インターネットを安全に使うために	深谷 和義
(17) 日本の家族問題のウソ・ホント	室 雅子
(18) アクティブラーニングを用いた楽しくてためになる道徳の授業	山田 真紀
(19) 教養豊かで優れた教員になるために（教員養成学部での学びのご紹介）	山田 真紀
(20) 西洋音楽史のポイント	渡邊 康
(21) 保育の魅力 ～保育士・幼稚園教諭の仕事～	清 葉子
(22) いろいろな次元の立方体について	高橋 聡
(23) 子どもの遊びからとらえる発達特性	朴 信永
(24) 健康を守り育てるためのアドバイス ～「食」を中心として～	中島 正夫
(25) 音楽を遊ぶ・音楽を計算する・音楽を知る	山中文
(26) 音楽表現のおもしろさ ※ピアノのある教室を希望	宮田 俊雄

10. 看護学部 看護学科

講義題目	講師
(1) 結核の話	石原 由華
(2) 清潔に暮らすための知識	石原 由華
(3) ペニシリン物語	太田 美智男
(4) 野口英世と学問のすすめ	太田 美智男
(5) ワクチンの話	太田 美智男
(6) 青年はどのようにして将来のことを決めていくのか	後藤 宗理
(7) バイスタンダー（Bystander）ができること ～命を守る救急処置～	佐原 弘子
(8) 人間をみる（人間看護）～ナイチンゲールに焦点をあてて～	杉浦 美佐子
(9) 災害時に自分で自分の身を守るために	杉浦 美佐子
(10) 習慣と健康のかかわり	西谷 直子
(11) 看護のしごと ～その人らしさを支える～	箭野 育子
(12) 血糖値からみるからだの仕組み	生田 美智子
(13) その人らしい最期を迎えるために看護師ができること	宇佐美 久枝
(14) 「うつ」にならないために	熊澤 千恵
(15) 身体の中からきれいになろう ～排泄を援助する～	高植 幸子
(16) 不整脈の話	平井 眞理